



# 川口税務署からの お知らせ

納税は期限内に。振替納税(口座振替)をお勧めします

納期限 申告所得税 3月15日(月)、消費税および地方消費税(個人事業者) 3月31日(水) ※口座振替依頼書を管轄する税務署または金融機関に納期限までに提出されずと、21年分の申告分からご利用できません。

振替日 申告所得税 4月22日(木)、消費税および地方消費税(個人事業者) 4月27日(火)

納税証明書を請求される方 納税証明書の受付および発行は、「スキップシティ」の申告会場では行っておりません。税務署にお越しください。

また、21年分の所得税および消費税(個人事業者)の納税証明書を請求される場合には、4月中旬頃までの間、eTaxをご利用されて申告書の提出をされた方以外は、確定申告の写し(税務署の受付印のあるもの)、納税した領収書をご持参ください。

請求に際しては、本人確認書類(運転免許証等)・印鑑・手数料が必要です。

代理人が来署される場合は、委任状・代理人の本人確認ができるもの(運転免許証など) 代理人の印鑑・手数料をご用意ください。

手数料は、1税目・1事業年度につき1枚400円(現金または収入印紙)が必要です。問合せ 川口税務署管理運営第一部 252・5141(代表)

## 鳩ヶ谷駅・南鳩ヶ谷駅 自転車駐車場利用受付

新年度分の定期利用受付を行います。各自転車駐車場へ直接、申込みください。(指定管理者(社)市シルバー人材センター) 申込み・問合せ



鳩ヶ谷駅第1自転車駐車場 ☎286・6670、鳩ヶ谷駅第2自転車駐車場 ☎286・6638、南鳩ヶ谷駅第1自転車駐車場 ☎286・1761

## 朗読による人権学習の会

朗読奉仕サークル「でんしよ鳩の会」では、庄野輝子氏による「十三夜」(樋口一葉著)の朗読とお話による人権を考える会を開催します。

日時 3月12日(金) 午前10時半〜午後0時半  
場所 やすらぎ会館2階  
定員 40人  
問合せ 白石 ☎283・6554、城田 ☎282・4643

## トウインクル★キッズ 発表会

日時 4月4日(日) 午後2時から(入場無料)  
場所 川口市南平文化会館  
※3月23日(火)午後3時〜4時、中央公民館で4月から年中さんと1年生の体験&入会受付をします。定員あり。事前に体験の申込みが必要です。  
申込み・問合せ 尾崎 ☎286・3090

## スポーツ安全保険

対象 スポーツや文化活動などを行う5人以上の団体  
※申込用紙は、市生涯学習課窓口等で配布  
問合せ (財)スポーツ安全協会 埼玉県支部 ☎048・830・6958

## シルバー人材センター 新会員募集

対象 市内在住で60歳以上の働く意欲がある健康な方  
説明会 毎月第3火曜、午後1時半からセンター事務局で  
業務内容 公共施設等の管理および清掃、駅自転車駐車場管理など  
問合せ (社)市シルバー人材センター ☎281・9881

# 市民文芸

## 短歌

水野昌雄 選

渋滞の車列は光る川のように  
高速道路の闇を流れて  
午後の部屋の障子に映る木漏れ日は  
風に揺られて光のダンス  
正月二日氷川神社の神主は  
わが家の神棚に祝詞を奏す  
六歳の孫とゲームを楽しめば  
真剣になっていると笑われてしまふ  
始めての紐いっぱまで上げし風  
見上げて歓喜の声の六歳  
八二 小亀美江子  
辻 吉谷 澄子  
緑2 鳥居志乃富  
里 堀部 悦子  
坂3 川名 佳子

## 俳句

森田公司 選

よちよちと子が土鳩追ふ春の土  
正坐して永より書きぬ初硯  
蒔絵なる重ねの馳走三が日  
冠雪の富士を遠くに暮らしをり  
病む母の今日よく話し蜜柑むく  
初詣り八十三歳豊饒と  
妻と来て冬の旅路の五条坂  
老いの手を引き少年の息白し  
桜6 豊田トヨ子  
里 石田 実  
本1 河崎 シズ  
桜1 奥山 賢助  
辻 木下 洋子  
坂4 西野 定雄  
本3 菊地原武昭  
南2 益子 幸江

## 川柳

松岡恵美子 選

お神籤で娘と笑い合う安堵感  
褒められて私のレシピ増えてくる  
大店舗倒すデフレの恐ろしさ  
登っても先の見えない急階段  
手相見のおだて大きな夢持たせ  
朝起きて気温に元氣左右され  
寒い中桜の便り聞える  
なげくまい年金額の少なさに  
本2 柳田のぶ子  
里 遠藤てい子  
本3 加藤 礼  
里 渡邊 左吉  
南5 吉村戸支子  
里 吉田 長慶  
坂3 永井 久江  
里 柿沼 君子

投稿は1部門2首(句)以内。部門を明記し漢字にはふりがなをふり毎月末日までに。掲載は1人1部門とさせていただきます。なお、掲載作品は、選者により添削されている場合があります。

### 鳩ヶ谷ライオンズクラブ 第8回チャリティゴルフ大会

※皆様ぜひご参加ください。  
期 日 4月22日(木) 雨天決行  
場 所 東松苑ゴルフ倶楽部  
〒0284・91・1661  
定 員 100人(25組)  
参加費 6000円(パーティ代、チャリティ費等含む)  
プレー代 11605円(昼食代等含む) ※各自で清算  
申込み 4月5日(月)までに鳩ヶ谷ライオンズクラブ事務局(本町1-3-15本町商

## impression

市長 本下達則



### 地域主権の躍動

地域のことは地域で決める。実に当たり前のことがなかなか実現できないでいる。戦後、地方公共団体は、法律上、自治団体となった。自らの権限と財源で、責任ある団体運営を行なえるようになったはずだが、これまでの実態は、権限や財源が十分に与えられておらず、やりたくともできない状況だった。10年程前まで、知事や市町村長は、地域の代表であると同時に国の機関として大臣の

店街振興組合会館内)へ(定員締切り)  
問合せ 同事務局 ☎ 2886・1570

### 第5回

### 認知症家族の集い

日頃思っていることや悩みなどを気軽に話しましょう。  
日 時 3月18日(木) 午後1時~2時半  
場 所 福祉センター  
対 象 認知症の方を介護している家族、かつて介護された経験がある方、家族会の運営にご協力いただける方

### 認知症予防教室

※費用無料、当日参加可  
申込み・問合せ 地域包括支援センター ☎ 284・1250  
日 時 3月23日(火) 午後1時半~3時  
場 所 鳩ヶ谷啓和会ベルホーム1階フロア(辻958)  
内 容 「ふれあいサロン」(外に出て、皆さんと一緒に話して気分転換をしてみませんか) ※費用無料  
対 象 65歳以上の方  
申込み・問合せ 市西部地域

包括支援センター ☎ 280・5222  
年輪ウォーク(お花見大会)  
日 時 4月4日(日)、受付 午前8時20分~9時、第二沼田公園(市民プール隣)で。事前申込み不要。  
コース 10km  
対 象 健康な方(小学生以下は保護者同伴)  
参加費 市内在住者 大人200円、小中学生100円、一般 300円、他協会参加 300円  
問合せ NPO法人埼玉県ウ



### 第4回鳩ヶ谷こどもまつり参加者募集

5月2日(日)市役所1階市民ロビーなどで、子どもたちによる演技や演奏、遊びなどの「こどもまつり」を行います。このお祭りの演技等の発表に参加したい幼児から中学生の子どもを募集します。  
申込み・問合せ 3月23日(火)までに、電話またはFAXでこどもまつり実行委員会・渡辺へ ☎ 283・0483、☎ 285・9617

### 第5回ジュニアサマーコンサート出演者募集

演奏会日時 7月11日(日)午後2時開演  
場 所 市民センター「ダヴ」  
応募資格 5歳~25歳で、歌・楽器のソロまたはアンサンブルのできる方(演奏時間は10分以内) 参加費は無料  
オーディション 4月24日(土) 午後6時から市民センター「ダヴ」  
申込み 申込書を4月10日(土)までに〒334-0000 鳩ヶ谷市里1084-3 4市民音楽協会事務局・渡辺へ郵送またはFAXで。☎ 285・9617 ※申込書は各公民館、ダヴにあります。  
問合せ 同協会事務局・渡辺 ☎ 283・0483

指揮監督を受ける立場(機関委任事務)にあり、地方で行う事務の7割が国の事務だったのである。経済成長とともに、生活が豊かになると、中央統制的な国のあり方に様々な面で、支障が生じるようになった。地方分権、住民参加型のシステムへ切り替えて、それぞれの地域が創意工夫し、頑張ることが必要となったのである。その後、地方分権が国の政策となり、平成12年には機関委任事務は廃止され、国の権限や財源移譲が順次、進められているが、まだ不十分だ。さて、鳩山内閣は、地方分権改革を推進するため、「地域主権の確立」を政策として掲げ、「地域主権戦略会議」をスタートさせた。

会議は、首相自らが議長となり、閣僚や上田知事を含む地方自治関係者等で構成され、今後強力に分権改革を進めるとされている。以前は、有識者の委員会の勧告を受けて政府が計画を樹立するという2段階構えのため、計画決定までに様々な横やりが入り、勧告に沿った改革が進まなかったのである。今後は、戦略会議自体が計画を策定するので、その実行性に期待できることになった。しかし、国と地方の関係は、必ずしもスムーズに進んでいるわけではない。

国民生活優先の考えであれば、政策を国と地方が十分協議し、実効性あるものにしなればならないが、地方の意見の反映は依然として不十分だ。焦点の子ども手当の実施に当たっても、全体的な子育て政策の中で、優先度を評価して実施すべき、又、地方負担ゼロ、保育料等滞納分への充当などを提案しているが、協議は進まず、厳しい財政環境下で何故、経済支援策に莫大な予算を使うのか国の説明は不十分だ。今後、年金、医療、保険等地方と十分な協議が必要な改革が目白押しである。地域主権を言うのなら地方の自主制、主体制が十分に生かせる仕組みを構築しなければならぬ。

今後の戦略会議の行方を注視しながら、地方側の責任の重要性を認識し、将来の布石となるしっかりと行財政の確立を急ごうと考えている。